藤沢市立学校施設再整備基本方針〜学校施設の長寿命化に向けて〜 の改定について(最終報告)

1 これまでの経過

藤沢市立学校施設再整備基本方針(以下,本方針)については,国の方針に基づき,令和2年度中に長寿命化計画を策定する必要があるため,中長期的な視点に基づく長寿命化に向けた整備方針を新たに追加する等の改定作業を進め,令和2年12月市議会定例会において,本方針の改定について,中間報告を行いました。

その後,国の動向に基づく将来学級数の見直し,校長会等の意見要望の反映,藤 沢市公共施設再整備基本方針との整合性等,素案の一部について修正を行い,本方 針の改定案を作成いたしました。

2 素案の修正点

No.	意見及び動向	修正点	資料2 記載頁
1	「公立義務教育諸学校の 学級編制及び教職員定数 の標準に関する法律」の改 正による見直し。 (小学校の学級編制の標 準を,5年かけて35人に 引き下げる。)	(1)【令和8年学級推計】→小学校について,35人学級編制の学級数で推計。	P 7 表 1
		(2) 【少人数学級の推進】にかか る国の動向について,文言修正。	P 1 2 2 (2)
		(3) 【劣化評価点順位】における 小学校の将来学級数について, 35 人学級編制の学級数に修正。	P 2 5 表 4-1
2	将来学級数の増加及び標 準諸室想定の修正に伴う 整備想定面積の増加。	【長寿命化による維持・更新コスト】 →1年間あたりの投資的経費の増加,改築型とのコスト比較及び「長寿命化型グラフ」を修正。	P 3 1 4 (3)
3	学校適正規模・適正配置の 検討。	令和3年度から設置する予定の「(仮称)藤沢市立学校適正規模・適正配置検討委員会」についての記載を追加。	P 3 2 4 (4)
4	市議会からの意見の反映。	【新たな教育ニーズに対応する諸整備】 →バリアフリー化についての記載を 追加。	P 3 3 5 (3)

No.	意見及び動向	修正点	資料2 記載頁
5	校長会からの意見要望の反映。	(1)【小学校標準諸室想定】→小規模校及び大規模校の教材室,倉庫の必要数等修正。	P 3 7 別表
		(2)【中学校標準諸室想定】 →小規模校の第2理科室・準備室, 家庭科被服室・準備室の必要数等修 正。	P 3 8 別表
6	その他	用語集の追加	P 3 9 P 4 0

3 藤沢市立学校施設再整備基本方針~学校施設の長寿命化に向けて~(改定案)

資料2のとおり

※素案(中間報告)からの修正点は、下線を付して表示しています。

4 今後の予定

2021年2月 ・2月市議会定例会 子ども文教常任委員会報告(最終)

3月 ・市教育委員会定例会にて議案として上程

6月 ・6月市議会定例会「藤沢市立学校施設再整備第2期実施計画の策定について」子ども文教常任委員会報告

・市教育委員会定例会にて議案として上程

以上

(事務担当 教育部 学校施設課)